ふれあいネットワーク

笛吹社協だより

第70号
秋号
2024年
11月発行

かけはし

［特集］あい子ども応援基金 夏の活動 お仕事体験（P6-P8）

P2-3：令和５年度 事業報告・事業別決算報告　P4：権利擁護事業紹介
P5：スマイルいちのみやの紹介／ヘルパーのほっこり話
P6-8：【特集】あい子ども応援基金　夏の活動　お仕事体験、あい子ども基金寄付のお礼、紹介
P9：善意の寄付のお礼／災害に備える ～支援センター「ふえふき」が行う取り組み～
P10：赤い羽根共同募金／第８回笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会のご報告
P11：秋の福祉交流事業のお知らせ　P12：第 16 回笛吹市社会福祉大会

発行　社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会
住所／〒406-0822　笛吹市八代町南 917　電話／055-265-5182　FAX／055-265-5183
発行責任者：社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会　会長 竹内　稔
広報「かけはし」には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

笛吹社協　各地域事務所　お問合わせ先一覧
本　　所 TEL.055-265-5182　石和地域事務所 TEL.055-262-1267　御坂地域事務所 TEL.055-287-7355　一宮地域事務所 TEL.0553-47-2288
八代地域事務所 TEL.055-265-2240　境川地域事務所 TEL.055-266-5911　春日居地域事務所 TEL.0553-26-3667　芦川地域事務所 TEL.055-298-2170

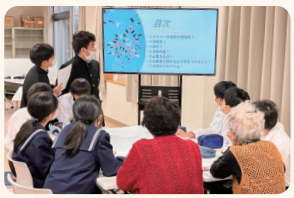
令和５年度 事業報告 ～社協と地域住民一体の取り組み～

笛吹市社会福祉協議会
会　長　　竹内　稔

笛吹市社会福祉協議会(以下「社協」)は、令和４年度に第４次地域福祉活動計画を策定し、向こう５年間の社協が取り組むべき方向を定めました。基本理念は「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」です。子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も様々な制度やサービスを使いながら、地域の支え合いの中でその人らしく生き生きと暮らせることを目指し、地域住民、地域福祉推進委員、ボランティア、関係機関の皆さまと一緒に考え一緒に行動する「協働」を活動の基本としています。活動計画のサブテーマである「7つの地域あい　みんなでいっしょにつくる共生のまち」の実現を目指し、4つの重点目標を立てました。それぞれの1年間の成果を報告します。

① 地域福祉の人づくり

福祉教育推進や福祉について考える機会を提案します。



市内の小学校14校、中学校5校、高等学校1校、支援学校1校の計21校に、社協の会費から助成をさせていただいています。それぞれの学校では福祉教育として、車いすバスケ、ブラインドサッカーの体験をとおして障がいを理解する機会となりました。また、高齢者疑似体験やバリアフリー教室をとおして、日常生活で高齢者にどのような支援が出来るのか身をもって経験する機会を提供することが出来ました。

② 人と人とのつながりづくり

住民同士の活動の場や当事者同士が悩みを分かち合える機会を提案します。

シニアクラブは、老人クラブの正式名称です。このクラブの事務局として支援をしています。会員数は3,051名。シニアクラブではゲートボール大会や研修会、元気まつり(高齢者作品展、芸能発表)をとおして、人と人のつながりを広げ、いつまでも元気で活き活きと活躍できる機会を提案することが出来ました。また、ボランティア連絡会と連携し住民の自主活動を広げる取り組みを行いました。

③ 連携協働のネットワークづくり

地域の中の支援者との連携・協働を図ります。

「ふえふき地域見守りネットワーク」は平成25年に発足しました。令和5年度には新たに山梨中央銀行御坂支店と新たに締結を結び、現在65事業所（143か所）と見守りネットワーク協力協定の締結をさせていただいています。日頃の仕事の中での見守りで異変の早期発見をし、社協に連絡をいただくことで、対応をしてきました。安心した地域づくりに貢献をしていただいています。

④ 相談支援のしくみづくり

社協の相談窓口の周知と信頼できる相談対応ができる職員の質の向上に努めます。

生活困窮から介護保険、障害者福祉、ひとり親の生活支援まで、信頼と安心の相談窓口として地域住民に広く認知していただけるように、各町の区長会、民生委員児童委員協議会に定期的に出席させていただき、情報の発信と共有を行いました。また、職員が専門性を高めるために各種専門研修に参加。併せて精神保健福祉士の資格を2名の職員が取得しました。

令和５年度 事業別決算報告 ～笛吹市の地域福祉を支えるお金～

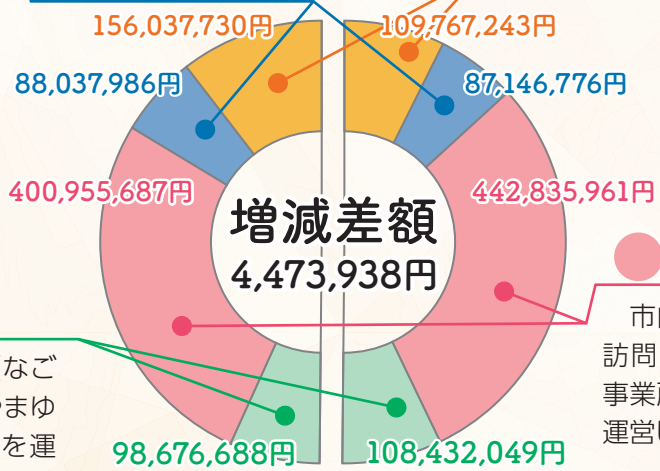
令和5年度は、当期活動増減差額が4,473,938円となりました。介護保険事業収益は、コロナウィルス感染症拡大の影響により減少後、徐々に回復はしたものの、未だにコロナ発生前の状態まで回復していない状況です。今後も地域福祉の推進と、市内の要介護者を支援する介護保険事業者として、また、障害者支援事業者として、より良いサービスの提供と安定した組織の運営に、職員が一丸となって取り組んでまいります。

地域福祉事業

市内7箇所の地域事務所にて、住民主体による地域福祉の推進をめざし、制度だけでは対応しづらいさまざまな福祉課題に対して、「福祉サービスや相談援助などの個別支援」と「重層的な連携・協働による課題解決」を重視して、笛吹市に住む誰もが『福祉のまちづくり』の関係者となることができ、関係者が一緒になって課題解決のための機能をつくっていく、多者協働の場（プラットフォーム）としての取り組みを行っています。

障害者支援事業

障害者相談支援事業所、地域活動支援センターⅠ型・Ⅲ型、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所を運営しています。



費用
743,708,091円

収益
748,182,029円

介護保険事業

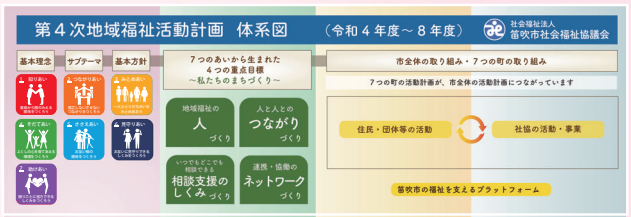
市内3箇所の通所介護事業所、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターを運営しています。

指定管理事業

いさわふれあいセンター（なごみの湯）、春日居福祉会館（やまゆりの湯）、八代福祉センターを運営しました。

『笛吹市の福祉を支えるプラットフォーム』
★プラットフォームのエネルギーは、
(1) 住民参加の促進
(2) 職員の質の向上
(3) 安定的な財政基盤の確保　です。
これらが安定的に供給され、良い循環を続けることで、笛吹市の福祉が支えられています。

▼『笛吹市の福祉を支えるプラットフォーム』の概念図



(1) 住民参加の促進

- 社会課題の見える化
- 福祉の制度やサービス等の広報活動、情報提供
- 地域の福祉活動の PR
- 社協の活動の PR
- 社協応援団の増加
- 地域福祉推進委員会との連携
- 理事会の活性化、など

(2) 職員の質の向上

- 職員の意識向上
- 研修や実習等による育成
- 専門資格取得の支援
- 働きやすい職場環境づくり
- チームワークと部署間連携
- 社協の魅力発信、など

(3) 安定的な財政基盤の確保

笛吹市の地域福祉の推進のために活用

会費・寄附金収入
普通会費，賛助会費，特別会費，寄附金，基金など

補助金・受託金収入
市補助金，市受託金，共同募金配分金，県社協受託金など

事業収入
介護保険事業，障害福祉サービス事業，権利擁護事業など

※「笛吹市第4次地域福祉活動計画」37頁より

こんな時、お役に立ちます！成年後見制度

ケース①～不要な契約を取り消したい～

認知症の父が不要でしかも高額な契約を繰り返してしまいます！
契約を取り消したい！

ケース②～通帳からお金をおろせない～

両親の遺産を相続するのは私と重度知的障がいのある弟。

親族だから問題ないと思っていたのに、銀行からこのままでは手続きできないと言われてしまいました。どうしたらいい？

成年後見制度とは？

認知症、精神・知的障がいなどにより判断能力が十分ではない方を法律的に保護する仕組みです。成年後見人などが、ご本人にかわって財産管理や契約を行ったり、一緒に考えながら生活を支援します。

後見人ができること

・預貯金の管理や収入、支出の管理
・被後見人の入院や施設入所の関する契約
・不要な契約の取り消し（＊日用品の購入は除く）
・遺産相続などの行政上の手続き　　など

後見人は誰がなれるの？

家庭裁判所で選任された「家族・親族」の他、
「弁護士や司法書士、社会福祉士等の専門家」「笛吹社協のような社会福祉法人」など

どうやったら利用できるの？

四親等以内の親族が家庭裁判所に申立を行うことによりはじまります。
まずは身近なケアマネジャーや相談支援専門員にご相談ください。
後見センターふえふきでも書類作成等のお手伝いをさせていただきます。

ケース① 解決 !!

後見人になった私が取消権を使って、父の結んだ不要な契約を解除！
父も私もこれで安心♪

ケース② 解決 !!

弟の後見人になってくれた弁護士さんのアドバイスのもと無事に相続手続きができました。
この先、弟の施設入所なども相談させてもらえるので心強いです。

後見センターふえふき（笛吹市成年後見制度利用促進中核機関）

成年後見制度の申立支援や親族後見人の相談、市民後見人養成の他、
日常生活自立支援事業など権利擁護に関する相談窓口です。お気軽にご相談ください♪

TEL:055-265-5182／FAX:055-265-5183

複合福祉施設

スマイル いちのみやの活動紹介

複合型施設の利点は、
障がいや病気の有無、
年齢にかかわらず
多角的交流ができること。

「スマイルいちのみや」は高齢者の通いの場である「デイサービス」と、障がいのある方の自立や身体機能向上の場「生活介護」、就労するための知識や能力向上の場「就労継続支援B型」の複合施設です。

共生型の多世代交流と
多機能の福祉拠点として
これからも盛り上げていきます。

8月には複合福祉施設の利点を活かし15日に就労継続支援B型で特別昼食をデイサービスに提供。23日には「スマイルいちのみや合同夏祭り」を開催し大盛り上がりとなりました。

【お問合せ】
笛吹市社会福祉協議会　スマイルいちのみや
〒405-0076　笛吹市一宮町竹原田40

スマイルいちのみや
一宮通所介護事業所　TEL：0553-39-8502
一宮障害福祉サービス事業所　TEL：0553-39-8503

どうぞお気軽にお立ち寄りください

ホームヘルパーの ほっこり話

その人らしい生活をみんなで支える

私たちヘルパーは、利用者さんが住み慣れた地域で自分らしい生活を安心して暮らせるようにと利用者さんのご意志を尊重しながら支援をしています。

自分の役割をもち家族と生活している人、夫婦ふたりで支え合って生活している人、1人で我が家を守って生活している人など、環境はそれぞれ違いますが、利用者さんが色々な方々に支えられて自分らしい生活ができていると感じています。

それぞれの利用者さんが自分らしく住み慣れた地域で生活するためには、ヘルパーの支援ばかりではなく、地域の民生委員さんやあたたかく見守ってくださっているご近所さん、地域の皆さまの協力があってこそ、利用者さんが「我が家」で暮らすことができているといつも感謝しています。

そんな利用者さんの生活を支える一員としてヘルパーの存在も欠かせないものとなってくださっているようです。「ありがとう」や「来てくれると安心する」などと声をかけていただき、利用者さんが自分らしく前向きに生活している姿に励まされ力をもらっています。私たちヘルパーも利用者さんの人生に寄り添わせていただいている誇りと感謝の気持ちで日々頑張れています。

【お問合せ】
笛吹市社会福祉協議会
訪問介護事業所 TEL：055-265-5233

個を支える支援と地域のネットワークづくり
『あい 子ども応援基金』
～子どもの当たり前の未来と笑顔のために～

笛吹こども
チャレンジ
2024 夏

お仕事体験してみよう！

inシャトレーゼホテル石和

8/27
開催

当事業は、保護者から職業体験の希望が多く寄せられたことから、子どもたちが将来に夢と希望が持てるような「未来へつながる支援」として初めて企画しました。

参加対象者は、市内在住の小学4年生から6年生。申込初日に定員45人（完全予約制）に達してしまうほど人気がありました。

当日は、1グループ5人が9つのコースにわかれて、3から4つのお仕事を30分ずつ（ロボット製作のみ60分）体験しました。

1 ロボット製作をしてみよう！

ロボットを組み立てて動かしてみよう

ヒューマンアカデミーロボット教室

むずかしかったけど（ロボットが）動いたのがうれしかった（小6）

2 理想のお家をつくろう！

お客様の作りたいお家をデザインしよう

株式会社エスティケイ

いろいろな形、色が選べてとても楽しかった（小5）

3 薬剤師になろう！

薬の調剤を体験してみよう

あすなろ石和薬局

くすりをつめるのが楽しかった（小6）

4 看護師になろう！

聴診器を使って心臓の音を聴いてみよう

甲府共立病院

ちょうしんきでこんなに聞けるんだとびっくりした（小6）

5 美容師になろう！

ヘアアレンジ体験をしてみよう

美容室 髪 ing

NOBLE

美容室 ミワ

かみの毛にパーマをかけたり、みつあみでバラを作ったことが楽しかった（小5）

6 オリジナルの印刷物を作ろう！

自分でデザインをして、名刺を作ろう

株式会社ＳＰＣ

お客様のきぼうのめいしを作れて楽しかった（小6）

7 目指せ消防士！

防火服を着てみよう
心臓マッサージをしてみよう

笛吹市消防本部

心ぞうマッサージや防火服を着てきちょうな体験ができた（小5）

8 警察官になろう！

警察官の仕事の１つである鑑識（かんしき）体験をしてみよう

笛吹警察署

防弾服やかんしきの仕事などふだん体験出来ないことができて良かった（小6）

9 福祉の相談員になろう！

相手の気持ちがわかるかな？
～ミニゲームに挑戦～

笛吹市社会福祉協議会

世の中のひとには、いろいろななやみがあるんだなあと思った（小6）

その他にもこんな感想をいただきました

子どもたちから、
「色々なお仕事が体験できたので楽しかった」
「しょうらいのゆめが少しだけわかった」
「予想していたよりもすごかったので楽しかった」
「とても楽しかった」
「またやりたい」
などの声が多数聞かれました。

子どもたちは体験終了後、アイスをいっぱい食べて笑顔で帰路につきました

お仕事体験の詳しい様子は社協HPからご覧ください

地域のネットワークを使った「お仕事体験してみよう！」の実施

地元企業
「お仕事の楽しさ（魅力）を伝えたい」

あい子ども応援基金

ボランティア
「子どもたちの成長に関わりたい」

お仕事体験してみよう！

社協 子どもたちが自分の可能性に気づき将来のことを考える機会の提供

笛吹市の子どもたちの力になりたい

企業・関係機関が子どもたちの未来につながる取り組みに賛同

今回、社協を除く、8つの業種の企業、機関が子どもたちのために地域貢献で本事業に協力していただきました。これらの業種は、事前の調査で人気のあるお仕事を中心に声をかけさせていただきました。地元企業が、子どもたちに自分たちの仕事の魅力や内容を、限られた体験時間の中で工夫して伝えてくださいました。

企業・関係機関の皆様からは「小学生からパワーをもらい楽しく進行できた」「子どもたちが〇〇という仕事に興味を持ち、将来の仕事の選択肢の一つとなればとてもうれしい」「貴重な体験をさせてもらった」「また声をかけてほしい」などの声が寄せられました。

学生ボランティアの力

ボランティアの大学生たちは、当日オリエンテーションを経て、1つのグループを担当し、子どもたちの案内役、お姉さん的な存在として大活躍。はじめは緊張していた小学生も徐々に笑顔になり、グループ内の会話も弾みました。
学生ボランティアからは、
「こどもたちの将来の夢や希望、目標を考えるきっかけになればイイなと思います」
「大人や世代間との交流などの時間にもなったと思うので、こういう事業は大切だと思いました」と感想が聞かれました。

大学生等がボランティアで協力しました！

お仕事体験
学生ボランティアの
様子はコチラ↓

子どもの未来への選択肢を広げるために

お仕事体験にかかわらず子どもの体験は、気づき・考え・行動するステップにつながり、子どもたちの成長や発達に関わっていく重要な要素だと考えます。これからも、できるだけ多くの「体験」の機会をつくっていき、笛吹市のこどもたちを地域の皆さんと一緒に育み、「こども」を真ん中にした地域づくりも展開します。

あい子ども応援基金

皆様の想いが基金を通して支援のチカラに

詳しくは
コチラから
社協HP→

あい子ども応援基金の御礼

※順不同になります。（4月～8月）

水平リーベ
代表 樋口 滝人 様 [石和]
¥50,000

竹内 稔 様 [石和]
30,000円

小林 真由美 様 [八代]
20,000円

今泉 教秋 様 [八代]
20,000円

雨宮 美枝子 様 [一宮]
30,000円

雨宮 善武 様 [一宮]
50,000円

匿名希望 2件
100,000円

皆さまの温かいご協力ありがとうございます。あい子ども応援基金の特集はP6-P7になります。

善意の寄付・寄贈の御礼

皆さまからお寄せいただいた寄付・寄贈は笛吹市の福祉のために活用されています。
皆さまの温かいご協力ありがとうございます。　※順不同になります（4月～8月）

マルハン石和店 様［石和］
＞地域福祉の推進のため
お菓子13箱・日用品１箱
・トイレットペーパー５個

竹内 稔 様［石和］
＞地域福祉推進のため
100,000円

白澤 良仁 様［一宮］
＞施設や生活困窮者へ
紙おむつ14枚入り

小林　真由美 様［八代］
＞地域福祉推進のため
絵本14冊

鎮目ふれあい体操会 様［春日居］
＞ご利用者様に
ぞうきん40枚

平八会 様［境川］
＞地域福祉のため
¥29,143

匿名希望　4件
介護用品、日用品、金一封など
多くのご寄付をいただきました。

「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」
の実現をあなたの寄付で応援してください

笛吹社協では、個人の方、企業や団体からの寄付金を本所及び各地域事務所において常時受け付けています。お寄せいただいた寄付金は、地域福祉活動に活用させていただきます。ご寄付にあたっては地域や事業所を指定することや、寄付金の使い道を指定する「指定寄付」も受け付けておりますので、寄付金が有効に活用されるようにご相談に乗らせていただきます。

お問合わせ　お近くの各地域地域事務所にご連絡ください。※表紙下部に記載

災害に備える ～支援センター「ふえふき」が行う取り組み～

地区防災訓練への障がい当事者参加促進

平成 24 年度より障がい当事者が防災意識を高め、いざという時の近隣住民との助け合い・支え合い、相互理解のできる地域づくりにつなげることを目的として地域の防災訓練へ参加できるよう、支援しています。

令和６年度の取り組み

石和町川中島区に開所された障がい者の「グループホームらくてぃ」と地区在住の当事者を選定。支援センターと地域福祉課協働のもと7月より川中島区長、民生児童委員、市役所の各担当、らくてぃの職員さんと防災の日の訓練実施に向け話し合いを重ねました。

台風で訓練は中止となったが・・

【成果】

1. 地域の方々と当事者の顔の見える関係ができた。
2. 地域に障がい者が暮らすグループホームがあること、そこで暮らす障がい当事者のことを知ってもらう機会となった。
3. 当事者は助けられる側だけではなく、災害時にも地域の力になれることを皆さんに知ってもらうきっかけになった。

取り組みへのご理解、ご協力をいただきました地域住民、関係機関の皆様ありがとうございました。

防災学習会

デイケア、地活Ⅲ型では定期的に学習会を実施し、防災に関する学びを深めています。発災時の初動対応、非常持出品、備蓄品、一時避難場所や広域避難場所などを確認し、災害を他人ごとではなく自分ごととして捉え、日頃から隣近所や地域の方との関係性作りをしておくことが大切であることを再認識しながら防災意識を高めています。

障がい当事者と協働で行う防災訓練をしたい、参加したいなどのご相談やご意見等がありましたら右記までご連絡ください。

障害者地域活動支援センター「ふえふき」
TEL:0553-34-8080
笛吹市春日居町寺本142-1（春日居福祉会館内）

じぶんの町を良くするしくみ。　期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日

赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします。

今年で78回目を迎える共同募金運動が、**10月1日から3月31日**まで行われます。みなさまからお寄せいただいた募金は、誰もが住みなれた地域で、安心して暮らすことができるまちづくり支援のために活用されています。今年も皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

オンライン募金も受け付けています

令和6年度募金目標額 13,424,000円

昨年度の笛吹市の募金総額は、皆さまの温かいご支援とご協力により **12,160,645円** となりました。

共同募金は、あらかじめ地域の福祉を推進するための要望をうけてから募金を行う計画募金であることから、目標額が設定されています。目標額を達成するため、1世帯あたりの目安額を設けています。笛吹市の家庭募金の目安額は1世帯８００円です。あくまでも目安ですので、募金額は皆様のお気持ちでご協力いただければ結構です。「家庭募金」は各地域の役員さんにご協力いただき募金活動を行います。

世代間交流

お問合せ先　山梨県共同募金会笛吹市支会（事務局：笛吹市社会福祉協議会）　TEL：055-265-5182

第8回　笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会のご報告

開催にあたりまして多くの方々からご支援ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

令和6年10月3日(木)、春日居ゴルフ倶楽部に於いて「第8回笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会」が開催されました。台風の心配がありましたが、大会当日は晴れ、ゴルフ日和となりました。昨年に引き続き、市内外のゴルフ愛好家をはじめ、134名の多くの方々にご参加いただきました。

このチャリティーゴルフ大会の目的は、参加者がゴルフ大会を通じて相互の親睦を図ることと、チャリティー募金を行うことにより、社会福祉に対する意識を高め、福祉の向上に寄与することにあります。

いただいたご寄付により、第1回及び第2回では地域の見守り車輌を、第3回では災害用の発電機を、第4回から第6回では災害時用の軽トラックを、第7回では笛吹市社会福祉協議会に寄付させていただきました。今大会で皆さまから頂いたご厚志も、地域福祉の向上のため、有効に活用させていただきます。

― 後援 ―

笛吹市、笛吹市議会、笛吹市民生委員児童委員協議会、笛吹市スポーツ協会、笛吹市観光物産連盟、笛吹市ゴルフ連盟、テレビ山梨、笛吹市社会福祉協議会（敬称略・順不同）

― 協賛 ―

笛吹市商工会、笛吹農業協同組合、石和温泉旅館協同組合、笛吹ロータリークラブ、笛吹ライオンズクラブ、笛吹青年会議所、笛吹市経済懇話会、石和温泉観光協会、笛吹市観光物産連盟、㈱小林事務機、木創りの宿きこり、(株)山梨中央銀行、友愛工業㈱、岡不動産、㈱神宮司測量、㈱田丸、㈱エル昭和、㈱ SPC、生芋蒟蒻のみやがわ、ゴールデンベルゴルフクラブ、有野米穀店、㈱YSKe-com、㈱サニクリーン甲信越、東京コンピュータサービス㈱、共栄火災海上保険㈱、山梨ヤクルト販売㈱、㈱シャトレーゼリゾートハヶ岳、FVジャパン㈱、ドコモショップ甲府石和店、Myパール、甲府国際カントリークラブ、㈱石和青果市場、春日居ゴルフ倶楽部（法人のみ、順不同、法人格省略）

秋の福祉交流事業のお知らせ

～みんなで“つくる”ふだんのくらしのしあわせ～

11/2(土)

第9回
芦川ボランティアまつり ほかほか祭

[お問合せ]
芦川ボランティアまつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会　芦川地域事務所　TEL：055-298-2170

[場所] 芦川小学校体育館・校庭・町内
[時間] 9:00～15:00
[内容] 午前：ほかほか祭
全校児童による和太鼓、地域学習発表など
午後：芦川ボランティアまつり
イロハもみじ手入れ、町内ゴミ拾い、お楽しみ抽選会 など

11/9(土)

第8回
いちのみや絆まつり

[お問合せ]
いちのみや絆まつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会　一宮地域事務所　TEL：0553-47-2288

[場所] いちのみや桃の里ふれあい文化館 正面駐車場
[時間] 10：00 ～ 14：30
[内容] ステージ発表、模擬店、展示・体験コーナー、お楽しみ抽選会、スタンプラリー、豚汁・わたがし無料配布など
（雨天時ステージ発表中止）

11/10(日)

令和6年度
石和福祉健康のつどい

[お問合せ] ※今年度より規模を縮小して開催します。
石和福祉健康のつどい実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会　石和地域事務所　TEL：055-262-1267

[場所] 笛吹市スコレーセンター
[時間] 9:00～12:00
[内容] 健康コーナー、抽選会、活動展示

11/16(土)

集いのひろば
第12回 みさか福祉健康まつり

[お問合せ]
集いのひろば実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会　御坂地域事務所　TEL：055-287-7355

[場所] 御坂西小学校体育館
[時間] 9:30～12:00
[内容] ステージ発表、活動展示、健康相談など
体力測定（予定）

11/17(日)

第29回
春日居ボランティアまつり

[お問合せ]
春日居ボランティアまつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会　春日居地域事務所　TEL：0553-26-3667

[場所] 春日居福祉会館及び前庭・春日居郷土館 あぐり情報ステーション
[時間] 9:50～14:00
[内容] 春日居中学校吹奏楽部演奏及び太鼓部演奏、スタンプラリー、お楽しみ抽選会など

中止のお知らせ

八代ふれあい祭り

[お問合せ]
八代ふれあい祭り実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会　八代地域事務所 TEL：055-265-2240

現在、新たな形で実施できるよう、実行委員会で検討中です。
八代町の皆様におかれましてはご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

本事業には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

笛吹市社会福祉協議会設立２０周年記念

第16回 笛吹市社会福祉大会

日時 令和６年 **12月6日(金) 13時～15時**

手話通訳・託児サービス（無料）があります。

託児サービスをご希望の方は11/15（金）までにお申し込みください。

会場 笛吹市スコレーセンター
〒406-0035 山梨県笛吹市石和町広瀬 626-1

どなたでもご参加いただけます。

第 15 回大会の様子

私たちは、子どもから高齢者まで、市内に住む誰もが安心して幸せに暮らせる地域をつくることを目指しており、それを実現するための計画として令和４年３月に笛吹市が「笛吹市第４次地域福祉計画・成年後見制度利用促進基本計画」を、笛吹市社会福祉協議会が「笛吹市第４次地域福祉活動計画」を策定しました。今年度は、笛吹市市制施行２０周年と併せて、笛吹市社会福祉協議会も旧町村社会福祉協議会が合併し、誕生から２０周年を迎える記念の年となります。

笛吹市社会福祉大会は、第１部で笛吹市の社会福祉の発展に貢献された方々や今後の福祉活動が期待される方々への顕彰を行います。第２部では、記念公演として、山梨県立笛吹高等学校のすいれき太鼓部による演舞が行われます。

※笛吹市社会福祉大会は
第４次地域福祉活動計画の事業の
一環として実施しております。

第１部　記念式典　(13:00 ～ 14:00)

表彰状授与、感謝状贈呈

第２部　記念公演　(14:30 ～ 15:00)

山梨県立笛吹高等学校　すいれき太鼓演舞

すいれき太鼓部は、前身の山梨園芸高等学校の太鼓部として平成９年に創部しました。「すいれき（翠櫟）」とは、前身高校の校歌の歌詞「翠（みどり） 滴（したた）る櫟原（くぬぎはら）」から取られ、学校が緑のしたたる自然にあふれた環境にあったことに由来しています。創部以来、多くの皆様方よりご声援を頂きながら、地域行事での演奏や、地元小・中学校への太鼓指導等、地域に根ざした活動を展開しています。また、多くのコンクールにも参加し、過去には令和元年世界和太鼓打ち比べコンテスト団体の部において文部科学大臣賞受賞し、日本一となりました。
今年度は第 14 回 関東地区高等学校和太鼓選手権にて金賞を受賞しています。

第 16 回　笛吹市社会福祉大会　実行委員会（事務局　笛吹市社会福祉協議会）
〒406-0822 笛吹市八代町南 917　TEL：055-265-5182　FAX：055-265-5183

主催：社会福祉法人　笛吹市社会福祉協議会

後援：笛吹市、笛吹市議会、山梨県、山梨県社会福祉協議会、山梨県共同募金会、山梨県社会福祉士会、笛吹市医師会、山梨県精神保健福祉士協会、山梨県介護支援専門員協会、山梨県介護福祉士会、山梨県看護協会、山梨県医療ソーシャルワーカー協会、山梨県ボランティア協会、ふえふき子ども子育て関係者連絡会、笛吹市連合区長会、笛吹市民生委員児童委員協議会、笛吹市障害者団体連絡協議会、笛吹市シニアクラブ連合会、笛吹市介護保険事業者連絡会、笛吹青年会議所、笛吹市ボランティア連絡会、笛吹ライオンズクラブ、笛吹ロータリークラブ、笛吹市シルバー人材センター、笛吹市スポーツ協会、笛吹市ゴルフ連盟、笛吹市食生活改善推進員会、山梨県立大学、健康科学大学、帝京福祉専門学校、優和福祉専門学校、甲斐清和高等学校、山梨日日新聞社・山梨放送、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、テレビ山梨、エフエム富士